

提携店訪問記②① 松島温泉 乙女の湯 様



令和5年6月某日、さくら市松島にある「松島温泉 乙女の湯」様を訪問しました。佐久山街道を北進し、右側に看板が見えたら、右折して東進すると丘の上に乙女の湯があります。社長様にお話を伺うと平成元年にお湯を掘り当てて、平成6年に日帰り温泉施設をオープンされ、この6月で29年目を迎えられるとのことでした。平成10



年には宿泊棟が完成し、湯治ができるようになりました。日帰り温泉を始めた頃からぬるめのお湯で、アルカリ単純泉・PH9.3で、肌に優しくすべすべになる、肌が白くなる、アトピーにも効くということで、女性やお子様連れが多く来られるようになったそうです。そのようなことから、ぬるめのお湯温にされて、現在に至るそうです。自家源泉から1分間に400リットルのお湯が湧出し、源泉かけ流しで常に新鮮なお湯が注がれています。ぬるめのお湯だからこそ、ゆっくりとゆったりと湯につかることができ、心と体がほぐされていきます。日帰り温泉施設には、男女それぞれに内湯と露天風呂があります。男湯の入口には、ラリックのガラスの妖精



像、女湯の入口には、木彫りの薬師観音像が飾られ、来館者を迎えてくれます。洗い場には、温泉水を利用した「とろとろ全身シャンプー」があり、しっとりと洗うことができます。その他に家族風呂が3つあ



り、予約が入ってからお湯を入れるため、泡がお湯にたくさん含まれていて、入ると体にその泡がついてくるそうです。家族風呂ならではの醍醐味です。電話予約が入ってからお湯の準備をされるので、来館1時間前までに連絡が必要となります。他には、大広間、休憩個室があり、湯上りに休んだり、またお湯につかったりとゆっくりと過ごすことができます。



コロナウイルス感染予防対策として、コロナ渦の折には、感染者の多い地域からの方や入館時に体温チェックをされて規定の体温以上の方には入館をご遠慮いただいたり、ワクチン接種証明書の提示を求められたりと、様々な手立てを取られてきたそうです。厳しいご意見をいただくこともあったそうですが、対策を変えることなく続けられ、現在も来館時のマスクは必要となっています。安心・安全な温泉施設として、多くの方々に知られるようになり、地元や県内の来館者の方が増えたそうです。

お湯はぬるめですが、源泉かけ流しで、温泉力が強く、肌はすべすべに、かつしっかりと温まる他にはないお湯を体験されてみてはいかがでしょうか。そして、その日の気温などを勘案し、お湯の管理をされている「松島温泉の湯守」の匠の技に触れてみてはいかがでしょうか。



松島温泉 乙女の湯

住所 さくら市松島 900

電話 028-682-2266

営業時間 通常 12:00~21:30

大浴場 12:00~, 家族風呂 11:00~, 最終入場 20:30

定休日 月曜日 定休日が祝日の場合は営業、祝日営業の場合は翌日休み

駐車場 80台

ホームページ <https://otomenoyu.com/>

特典 ハンドタオル+バスタオルのセット(200円)を無料で貸し出し。

または、スタンプカードのスタンプ2倍。

